

ISHIDA まちづくり ニュース

第94号(平成24年4月) (株)石田技術コンサルタンツ

平成24年度のまちづくりについて

当社は、地域に密着した「コミュニティ・コンサルタント」として、まちづくりの政策課題に対応した技術提案を重点的かつ継続して実施しています。

政策課題に対応した当社のまちづくり関連業務の実績

1. 既成市街地での基盤整備について

【土岐市中心地区都市再生整備計画事業】

- ・土岐市中心地区では、中心市街地内の街路事業を進めています。
- ・既成市街地の街路事業は、事業期間が非常に長くなる可能性が高く、中心市街地の低迷を助長してしまう恐れがあります。
- ・本事業では、市民主体の事業推進組織の設立と総合補償管理の実施等を複合的に実施し、極力短期間での事業完了を目指しています。



2. 市民主体・地域主導のまちづくりについて

【犬山市羽黒地区まちづくり委員会(都市再生整備計画事業)】

- ・犬山市羽黒地区では、まちづくり委員会が主体になって、まちづくり構想・計画の立案から、地域住民等への事業内容の広報・周知およびイベントや整備等を主体的に実施しています。
- ・委員会開催数は、概ね5年間で51回におよび、今後も継続したまちづくり活動を実施していきます。



3. にぎわい創出のデザイン効果について

【小牧市小牧駅周辺イルミネーション事業】

- ・中心市街地活性化および賑わい創出の一環として、毎年年末にイルミネーションが開催され、今では小牧市中心市街地の季節の風物詩になっています。
- ・毎年、デザインテーマを設定するほか、オープニングイベントや写真コンテストなどにより、市民参加・市民協働のイベントとして展開されています。



4. 地域振興のための交流機能の効果について

【御嵩町御嶽宿さんさん広場(基本・実施設計)】

- ・太陽光パネルを屋根として利用した回廊と広場および太陽光発電を利用したセラミック足湯(足癒)を一体的に設計し、御嵩宿の新しい交流拠点を形成しています。
- ・広場は朝市や各種イベントなどで積極的に利用されており、他施設との相乗効果も含め、御嶽宿への入込客数の増加効果が表れています。



5. 安全・安心まちづくりの拠点づくりについて

【弥富市新庁舎(建設基本構想)】

- ・東日本大震災後の庁舎建設はどうあるべきかを委員会等で十分に議論し、防災拠点として機能する市庁舎の基本構想を策定しました。
- ・弥富市は、高潮・津波被害が想定されるほか、液状化への対応も敷地全体に必要である中で、日常の市民の利便性確保と防災上の対応を両立させることが大きな課題であり、その対応策が総合的に盛り込まれた内容になっています。

6. まちづくりの事業効果について

【都市再生整備計画事業・事業効果分析業務等】

- ・交付金事業が充実していく中で、事業効果の分析はこれまで以上に重要になっていくと考えられます。当社は、交付金事業の事後評価が必要になった平成16年以降、36案件の事業効果分析を実施しており、豊かな経験と高度な分析・評価ノウハウを有しています。

**本号で94ヶ月間、
毎月継続してご提供している「まちづくりニュース」は、
当社の取組み姿勢と技術力を表現しています。**

新年度にあたっての当社の取組み姿勢

厳しい社会経済情勢や人口減少・少子高齢化に伴う複合的なまちづくり課題がますます大きくなっている中で、あらゆる意味で「強い」まちづくりが求められていると弊社は考えます。

弊社は、まちづくり部門を創設して以来、一貫して「コミュニティ・コンサルタント」として地域主体のまちづくり実現のお手伝いをしてきました。また、「地域力」を高めるという姿勢でまちづくりの様々な課題解決のための技術提案を実施してきました。

今年度もこれまでどおりの姿勢を一貫して継続することにより、「強い」地域づくりの一助になることを目標と致します。今年度も宜しくお願い致します。

平成24年4月

株式会社石田技術コンサルタンツ 代表取締役 **石田 徹**

お問い合わせ・ご意見は、

㈱石田技術コンサルタンツ まちづくり担当

TEL ; 0568-73-1085

FAX ; 0568-73-1099

e-mail ; hasegawa_n@itcnet.co.jp

までお願いします。

当社は、

「頼れる！まちづくりのパートナー」としての
「コミュニティ・コンサルタント」

を目指しています。



株式会社 **石田技術コンサルタンツ**